

伊豆大島ジオパークで地球を学ぼう。 Learn the earth in the Izu Oshima Geopark.

西谷 香奈^{1*}
NISHITANI, Kana^{1*}

¹ 伊豆大島ジオパーク推進委員会, ² グローバルネイチャークラブ
¹Izu Oshima Geopark Promotion Committee, ²Global Nature Club

伊豆大島は東京から南へ約 120 km の海上に浮かぶ若い火山島である。船の欠航のリスクがあるため学校全体での修学旅行は多くはないが、少人数での理科の校外学習や高校生生物部の合宿などには利用されている。火山、森、海、島独特の産業や暮らし、防災対策など、様々な要素がコンパクトにまとまっており、それらを自由に組み合わせて、目的に合わせた体験を提供できるのが魅力である。

伊豆大島ジオパークでは、以下のことができると考えている。

- 1 噴火が作った景色を通し、火山や地球を体感できる。
- 2 火山と波、風、雨などとの関わりを、目の前の景色から考えることができる。
- 3 噴火の度に再生する植物たちの姿を通じ生命の逞しさを感じることができる。
- 4 一粒のタネから森ができるまでを、1 本道 30 分、歩くだけで見ることができる。
- 5 人の暮らしも文化も、全て大地と関わっていることが実感できる。
- 6 自然災害を学び火山と共に生きようとする人々の姿を通し、地球の上で生きることを意味を、考えることができる。

伊豆大島では 2013 年の土砂災害後、災害の語り部ガイドも現れ、防災を学ぶ観光にも力を入れている。

3 年連続で実施した SSH の理科の校外学習や高校生生物部の合宿などの実例を元に、伊豆大島ジオパークのジオ的資源の数々を紹介する。

キーワード: ジオパーク, 地球, 防災, 理科, 火山, 学習
Keywords: Geopark, Earth, Disaster prevention, Science, Volcano, Learning